

一学期、ご理解・ご協力本当にありがとうございました。

あっという間の一学期でありました。保護者の皆さん・地域の皆さん本校の教育活動へのご理解ご協力本当にありがとうございました。

思えば入学式から始まり今日の終業式まで様々な出来事がありました。その度ごとに子どもたちの成長に励まされ元気づけられた日々でありました。やはり人間は関係性の中で生きているのだと改めて子どもたちに教えていただいた日々であります。そんなよりよい関係性を築くことのできる子どもたちに育てほしいとの想いを夏休みに向けて感じております。いよいよ明日から夏休みです。今年は、コロナウイルス感染症が第5類に移行されたこともあり、以前の9月からの2学期開始になります。体調管理に気を付けてぜひ2学期に元気な姿で会いたいと思います。

復活開校70周年を迎えて③

6月5日（木）に70周年記念として、セスナ機を飛ばしての航空写真を撮影しました。真っ青な空を大きなエンジン音を響かせて飛んでくる一機のセスナ機からの撮影です。子どもたちも多分初めての航空機からの撮影であったことかと思います。子どもたちの記憶の片隅にでも残ってくれたら幸いです。

少し津留小学校の歴史を紹介します。約150年前に地域の方の私財を投じて開校した津留小学校ですが、昭和20年、太平洋戦争による空襲激化と強制疎開による児童数の激減により学校閉鎖、そして廃校という憂き目にあいました。そして現在の津留小学校の地には、城東中学校がありました。（今の城東中学校の校章の銀杏の葉は、今小学校の東側にある大きな銀杏の木の葉であるそうです。）当時の児童は東大分小学校に通っており、津留小学校の復活を待ち望んでいたそうです。

そして廃校から10年後に東大分小学校から分離する形で現在の地に津留小学校が復活することになります。（当時は700名あまりの児童数によるスタートでありました。）

6年生から順番にプール開き！水泳めあてを決めてチャレンジ

今年も、5、6年生がきれいに掃除してくれたプールで、全校のみんなが水泳の授業をしてきました。水泳は、誰もが泳ぐことができるといわれています。生まれる前から母親の胎内で泳いでいるというのがその理由だそうです。

低学年は、顔を水につけたり、もぐったりして水に慣れること。中学年から大プールに入り、息つぎの仕方や蹴伸びなど、水に浮いて進む練習をしました。そして高学年では、クロールや平泳ぎなどの泳法で泳げる距離を伸ばしていく練習をしました。今年は天候に恵まれ泳力もずいぶん向上した水泳の授業でした。

地域の方の想いが支える津留小学校

この暑い中、登下校時に地域の方が通学路に出て子どもたちを見守ってくれています。防犯活動への取り組みもありがたいです。このように地域の人々の支えによって教育活動が実施できているのだと強く感じた3か月間でありました。